



各位

会 社 名 Chordia Therapeutics 株式会社

代表者名 代表取締役 三宅 洋

(コード番号:190A 東証グロース市場)

問合せ先 IRマネジャー 吉良 亜実

TEL: 03-6661-9543

MAIL: ir@chordiatherapeutics.com

CLK 阻害薬 rogocekib の創製に関する論文を発表(続報)

Chordia Therapeutics 株式会社(本社:神奈川県藤沢市、代表取締役:三宅洋)は、当社が開発を進めている CLK 阻害薬 rogocekib (CTX-712) の創製に関する学術論文に関して、先般発表した 2025年9月20日のオンライン公開に続いて、アメリカ化学会(ACS)の「ACS Editor's Choice®」ならびに掲載雑誌の「Supplementary Cover Art」に選出されたことを報告いたします。

ACS Editors' Choice®への選出

ACS が発行する 64 以上の査読付き論文の中から、世界的に著名な科学エディターが 1 日につき 1 つだけ、優れた論文を選出する制度です。ACS Editors' Choice®に選ばれた論文は期間限定で無料公開されると共に、ACS 会員や ACS 雑誌の購読者に通知される非常に名誉ある選抜制度です。

URL: https://pubs.acs.org/editorschoice

今回、ACS の学術雑誌 ACS Medicinal Chemistry Letters に掲載された rogocekib の創製に関する学術論文が ACS Editors' Choice®に選出されたことは、当社の創薬研究力の高さを示すともに、rogocekib が ACS や研究者コミュニティーから高い注目を集めている傍証だと当社は考えています。

Supplementary Cover Art への選出

ACS の学術雑誌 ACS Medicinal Chemistry Letters に掲載された rogocekib の創製に関する研究 成果が評価され、論文本体が掲載される同誌 16 巻 10 号の Supplementary Cover Art に選出されました。

URL: https://pubs.acs.org/toc/amclct/16/10



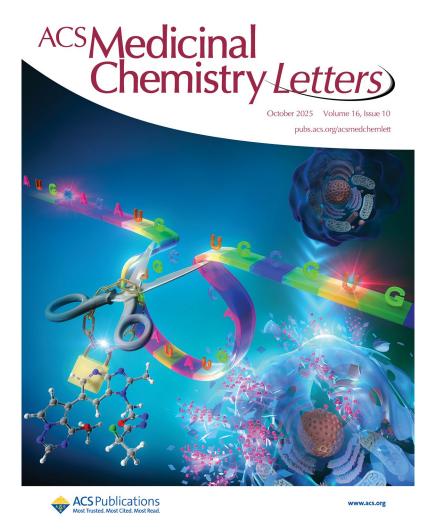
論文情報

現在、ACS Editor's Choice®として期間限定で無料公開中です。この機会に是非ご覧ください。 Discovery of Rogocekib (CTX-712): A Potent and Selective CLK Inhibitor for Cancer Treatment ACS Medicinal Chemistry Letters, **2025**, *16* (10), 1870-1875.

URL: https://doi.org/10.1021/acsmedchemlett.5c00412

選出された Supplementary Cover Art について

スプライシングは mRNA 中のたんぱく質には翻訳されない部分を切り出す工程のことです。CLK 阻害薬の rogocekib がそのスプライシングを変化させることによって、がん細胞にストレスを与え、その後に細胞死へと至るイメージを一枚のグラフィックで表現したものです。



Reproduced with permission from *ACS Medicinal Chemistry Letters*, **2025**, *16* (10), 1870-1875. © 2025 American Chemical Society.



投稿先の学術誌について

ACS Medicinal Chemistry Letters はアメリカ化学会(ACS)が発行する革新的な創薬研究や医薬化学の最新成果を迅速に発信する国際的な学術誌です。低分子化合物や標的分子の設計、作用機序の解明、構造最適化、薬物動態など、医薬品開発に直結する研究成果を幅広くカバーしています。

Chordia Therapeutics 株式会社について

当社は、臨床開発品を擁するがん領域専門の研究開発型バイオベンチャーとして、神奈川県藤沢市を本社として活動しています。私たちのリードパイプラインである CLK 阻害薬 rogocekib (CTX-712) は、米国での第 1/2 相試験を進行中です。rogocekib は、がんの脆弱性をターゲットにしており、有望な治療薬としての可能性が期待されています。また、当社は、リードパイプラインの rogocekib、MALT1 阻害薬 CTX-177 に加え、CDK12 阻害薬 CTX-439、GCN2 阻害薬など、複数のパイプラインの研究開発に取り組んでいます。

詳細は、当社ウェブサイト(https://www.chordiatherapeutics.com/)をご覧ください。